

甲州市大和町
田野・景德院 武田勝頼公の菩提寺

天正10年(1582)3月11日、武田勝頼公は日川溪谷沿いに天目山をめざすが、この田野で織田・徳川の大军と激戦の末、悲惨な最期を遂げ武田家終えんの地となる。その後、徳川家康公が冥福を祈るため、天童山景德院を建立。天正16年(1588)に完成。七堂伽藍の立派な寺であったが2度の大火で焼失し、当時の建物としては山門を残すのみである。山門の近くに自刃した三箇の生首石があり、勝頼公(37歳)北条夫人(19歳)信勝公(16歳)の墓が並び、将兵や侍女合わせて50名の墓もある。

第43回 甲州市ふるさと

武田勝頼公まつり

疾如風
徐如林
侵掠如火
不動如山

武田勝頼公一族の
遺徳を偲び
戦国のロマンを再現…

武田家終えんの地、甲州市大和町。
甲州市ふるさと武田勝頼公まつりは、
武田一族の霊を慰め、
甲斐を支配した権勢を語り伝えます。
勝頼公の菩提寺、景德院に参拝した後、
勝頼公とその妻北条夫人、
湖衣姫、山本勘助、武田軍団などが
出陣絵巻を繰り広げます。
女子中学生による巫女の舞や、
甲斐天目山勝頼公太鼓などが
奉納され、祭りに彩りをそえます。



平成20年

4月27日(日)

AM10:30~PM3:30 大和中学校校庭

- 勝頼公軍団パレード
- 勝頼公軍団出陣絵巻
- 甲斐天目山勝頼公太鼓
- ふれあい広場
- 高石正三歌謡ショー(甲州市出身)
- 華ゆう子歌謡ショー
- ジョージ・ジョンガラ三味線演奏など

主催:甲州市ふるさと武田勝頼公まつり実行委員会 武田の聖地 山梨県甲州市

お問い合わせ:甲州市役所 観光課 TEL0553-48-2111(代)